

第 2 次戸田市都市マスタープラン（改定版）素案についてのご意見に対する回答

* 貴重なご意見ありがとうございました *

案 件 名 第 2 次戸田市都市マスタープラン（改定版）素案について
意見募集期間 平成 30 年 7 月 23 日（月）から 8 月 21 日（火）まで

パブリック・コメントとしてご意見を募集した結果、1 名の方から 1 件のご意見をいただきました。いただいたご意見の内容と、それに対する市の考え方を次のとおり公表いたします。

【ご意見の概要とご意見に対する市の考え方】

	ご意見の内容	市からの回答（対応）
1	<p>我が国は元来災害大国である。テレビを見、肌で感じている。</p> <p>今回の第 2 次戸田市都市マスタープラン（改訂版）素案の水準では手ぬるい、高台に避難する手法だけでは不安は続きます。</p> <p>全国から首都圏に集まってくる若者達に「住むなら戸田市」と言って、選ばれるよう変革が必要です。</p> <p>以下に、戸田市の未来都市像を込めた「未来都市マスタープランの骨格」について、提言します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洪水が発生すると高さ 5 メートルまで水につかることになる。現在の避難計画は生かしつつも、水没の恐れのない、未来都市を考えるべき。 ・水没する戸建て住宅を集めて、町内会の立体化戦略を打ち立 	<p>今回お示しした素案は、現行計画の基本的な考え方を継承する改定版であるため、将来の都市づくりの目標「人と環境にやさしい水と緑豊かな美しい文化・産業・公園都市」を、引き続き目指すものとなります。</p> <p>防災に関することについて、手ぬるいのご意見でございますが、荒川の氾濫時に関する事、協働による安全なまちづくりに関することを、都市防災の方針（素案 P.60）に記載しております。</p> <p>都市マスタープランは都市計画に関する基本方針のため、具体的な実現手法を落とし込むことは困難でございますが、頂いたご意見は参考とさせていただきます。</p>

	<p>て、未来の垂直田園都市構想に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none">・耐震・耐火構造で水没空間を床下に持つ、庭付きの文化的マンションに移り住むことを可能とする。・床面積 30%割増しする。・元の地所を担保に市が借金して住民の負担はなしとする。・建設用地は市の公有地などを活用する。・特別歳入として、デベロッパーに上層階の所有権を取扱わせる。・着手の順位は高規格堤防に係る町会、過去に冠水した箇所から実施する。 <p>※提言内容が複数にわたることから要約しています。</p>	
--	---	--